

戸籍の窓

令和4年5月1日～31日 受付分

(敬称略)

お誕生
おめでとうございます

綾戸 栗田 菜瑚 なこ 祥子

府中 花木 結翔 ゆい 侑貴

垂井 永山 琴羽 こと 沙耶

表佐 近藤 光 ひかり 正幸

東神田 佐藤 來登 ゆきと 祐也 香

宮代 堀之内 びわ な 孝保 美

宮代 岩田 柚子 ゆず 由明

栗原 山田 煌己 こうき 利佳

栗原 吉田 依央 いお 侑司

表佐 中島 穂 おん 翔也

垂井 鶴田 結月 ゆづき 大貴 佳

ご結婚
おめでとうございます

廣瀬 雅大 綾戸
牧村 歩 岐阜市

謹んで
おくりやみ申し上げます

宮代 藤井 忠司 (80)

垂井 坂本 勝 (78)

表佐 多和田 行男 (82)

綾戸 日野 豊和 (71)

垂井 清水 恵一 (48)

垂井 八神 靖子 (80)

岩手 高木 とみゑ (97)

綾戸 川瀬 富秋 (100)

岩手 高木 定 (90)

府中 栗田 茂年 (96)

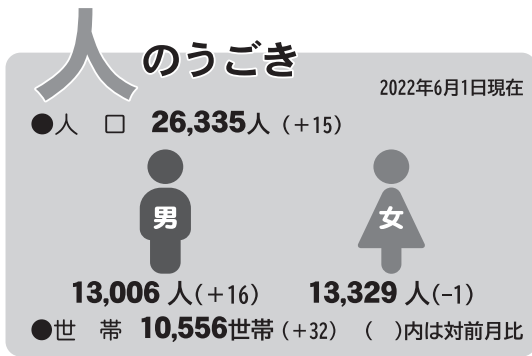
垂井 鹿野 榮 (105)

綾戸 廣瀬 兵吾 (87)

垂井 藤井 充 (83)

表佐 山田 満 (87)

垂井 藪野 敏雄 (78)
表佐 江崎 君恵 (99)
平尾 山口 喜美子 (78)
表佐 多和田 蛭子 (74)



垂井文芸 (俳句)

絹の翅おさめ損ねし天道虫
炎天下史跡は深し紙屋塚
隠さずに守宮腹見せ硝子窓
再会を詫ぶ人や鶺鴒舟
東空木曾路はるかに雲の峰
岐阜火花揚げてこの世を明るくす
緑陰に春王安王の魂祀る
酒となる孝子伝説清水汲む
墓参り手水桶なか栗の花
叩く事ためらううちに紙魚走る
万緑の木々に雫の輝けり
捨て迷ふ母の遺せし白日傘
山若葉彩あざやかに脹らみぬ
見得を切る芸児に拍手山車舞台
おぼろ月湯上りの髪手でほぐし
花筒に挿したるやうに大根咲く
俳人の影の重なる泉の辺
電柱の影真つ直ぐに夏に入る
芦茂る水郷めぐり櫓臍鳴く
奥比叡万緑つつむ不滅の灯

服部 一如
西村 繁夫
高木 初枝
桑原 蒼杉
西野 かな江
藤墳 芳泉
川瀬 文江
高木 しげ乃
服部 克巳
富田 美佐子
中村 初代
山田 由子
大井 継雄
小畑 美智子
竹嶋 富美子
林 洋子
服部 智恵
澤島 精次
上田 秀悦
高木 万翠

「垂井町は、俳句のユネスコ無形文化遺産登録を目指しています」